

基本理念 1

学び合い育ち合う
みんなの笑顔がきらめく
ひとづくり

政策目標	1	次世代の成長を喜びあえるまち
政策目標	2	次世代をはぐくむ教育力に富んだまち
政策目標	3	次代に向かって教育環境ゆたかなまち
政策目標	4	多様な機会に学び、活動し、交流する、 豊かな感性をはぐくむまち

政策目標
1

次世代の成長を喜びあえるまち

子育て

目指すべき将来像

初めての子育てでも安心できるサポート体制ができている
子育てを支え合える地域社会の仕組みができている
子どもを産み育てやすい環境が整い、子どもの総数が増えている
多様なニーズに合わせた保育サービスが提供されている
妊娠期、出産期、乳幼児期の環境に応じて、子どもと保護者の健康が守られている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

茅ヶ崎市の人口は、平成32年までは増加するが、0歳から14歳までの年少人口は、平成22年から減少に転ずる見込みとなっています。地域社会で子育てを支え合い、多くの子どもたちがいきいきと成長出来るよう支援します。

合計特殊出生率は、全国平均よりも低い状況にあります。上昇傾向にあることにより、充実した母子保健対策や子育て支援施策などにより子どもを産み育てやすい環境を整備し、さらなる合計特殊出生率の向上を図ります。

保育園待機児童は、依然多い状況であり、施設整備などを行いその解消を図るとともに、延長保育や一時預かりなど保護者のニーズに対応した多様な保育サービスを提供します。こにちは赤ちゃん訪問指導事業や子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・家庭児童相談室などの活動をととして子育てのサポート体制を充実し、孤立したり、子育てに不安を感じている保護者と子の双方を支え、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

一般会計	件数	概算事業費
政策的事業	31	11,645 百万円
定例・定型的事業	55	6,008 百万円
人件費		3,286 百万円
一般会計概算事業費合計		20,939 百万円

施策目標：1

安心して子どもを育てることを支援する（子育て支援課）



施策の方向性

1 乳幼児に関する施策の充実

子どもの成長にとって乳幼児期の親の接し方が重要であることを啓発するとともに、保護者のために乳幼児期の子育てについての情報や学習機会の提供など、乳幼児に関する施策を充実します。

2 社会全体で子育てを支援する仕組みの構築

子育てを教えてくれる人や支えてくれる人が身近におらず、孤立して不安になっている保護者と子の双方を支えるため、地域社会全体が子育てにかかわる力や助け合う力を回復して、地域の中で、子どもを安心して預けあうなど、社会全体で子育てを支援できる仕組みの拡充を図ります。

3 子育て支援の充実

妊娠期、出産期、乳幼児期、学齢期のそれぞれの時期や保護者の生活形態に応じて、子育てが初めての人をはじめ、子育て中の保護者が安心して子育てができるよう支援・助成します。

4 医療費助成制度の維持

医療費助成制度（小児医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成）を安定的に継続運営することで、対象者の健康や福祉の増進と経済的負担の軽減を図ります。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
ファミリーサポートセンターの活動件数	6,582件 （平成21年度）	8,000件	子どもを預け・預かる相互協力の活動の支援を行うことで、子育て中の保護者が安心して子育てをできる支援が行われているかを測ります。 活動件数は、社会経済状況の影響を受けますが、実施計画期間中に、約20%の増加を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
私立幼稚園預かり保育支援事業		保育園の待機児童の解消を図るため、保育時間を延長し、預かり保育を実施する幼稚園に対する補助制度の導入について調査・検討を行います。				指標 事業の進捗状況
施策の方向性						目標
3 子育て支援の充実						平成23年度 調査・研究
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 調査・研究
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 調査・「研究
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
ひとり親家庭等医療費助成事業		ひとり親家庭などについて、18歳未満（高等学校卒業）までの子ども及び養育者に対し、保険内診療分の医療費を助成します。 平成21年の助成件数は36,483件となっており、平成25年度に38,700件の助成を見込んでいます。 ※助成件数（平成21年）：36,483件				指標 助成件数	
施策の方向性						目標	
4 医療費助成制度の維持						平成23年度 37,200件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 37,900件	
事業主体	市	平成23～25事業費	296,736 千円			平成25年度 38,700件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
小児医療費助成事業		子育てにかかる経済的な負担の軽減を図るため、6歳未満の乳幼児の通院及び中学校卒業前までの入院にかかる医療費のうち、保険内診療分について助成します。 平成21年の助成件数は218,158件となっており、平成25年度に261,800件の助成を見込んでいます。 ※助成件数（平成21年度）：218,158件				指標 助成件数	
施策の方向性						目標	
4 医療費助成制度の維持						平成23年度 242,000件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 251,700件	
事業主体	市	平成23～25事業費	1,306,783 千円			平成25年度 261,800件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

茅ヶ崎駅北口子育て支援センター事業

(1 乳幼児に関する施策の充実)

子育て支援活動を行う諸団体との協働を推進し、育児相談や子育て家庭交流の場を提供する子育て支援センターの運営委託を行います。

ファミリーサポートセンター事業

(2 社会全体で子育てを支援する仕組みの構築)

子どもを預け預かる相互援助活動を行い、世代間の交流を図ることで安心して子育てができる環境づくりを進めます。

子ども手当支給事業

(3 子育て支援の充実)

平成 22 年度に創設された子ども手当の支給につき、支給額や支給内容の見直しなど制度改正に対応し、システム改修や事務処理変更などを行い、子ども手当の支給を行います。

児童扶養手当支給事業

(3 子育て支援の充実)

母子・父子家庭などの生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、子どもの福祉の増進を図るため、手当を支給します。

次世代育成支援対策行動計画進行管理に関する事務

(3 子育て支援の充実)

次世代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境を整備するため、次世代育成支援対策行動計画後期計画（平成 22 年～26 年度）の進行管理と次期次世代育成支援対策行動計画の策定を進めます。

幼稚園就園奨励費補助事業

(3 子育て支援の充実)

安心して子どもを育てることを支援するため、私立幼稚園に通園する幼児の保護者の経済的負担を軽減します。

母子家庭高等技能訓練促進費事業

(3 子育て支援の充実)

母子家庭の母に対し資格取得費の一部を負担することで、安定した就労及び生活の実現を図り、安心して子どもを育てることを支援します。

子育て短期支援事業

(3 子育て支援の充実)

家庭における養育が一時的に困難な時に児童養護施設でショートステイ事業等を行ない、一時的に養育を行うことで安心して子育てのできる環境整備を進めます。

施策目標：2

ニーズに合った多様な保育を行う（保育課）



施策の方向性

1 待機児童対策の推進

認可保育園の施設整備により定員増などを行い、入園待機児童の解消を図ります。

2 小学生の放課後支援の充実

児童クラブの環境を整え、保護者が労働などで昼間家庭にいない小学生の放課後の健全育成を図ります。

3 保育サービスの質の向上

保護者の就労形態や生活形態に対応した多様な保育メニューを提供するとともに、保育サービスの質を高め、保護者が安心して子どもを預けられ、子どもが快適に過ごせる保育環境を整えます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
保育園の待機児童数と入園児童数	143人 2,085人 (平成21年度)	25人 2,400人	保育施設の整備・充実による待機児童数の解消度を測ります。「ちがさき子育て愛プラン」の後期計画の終了年度である平成26年度において、待機児童数を0とすることを目標にしています。第1次実施計画期間中に5保育施設の整備・充実を行い、118人の待機児童の削減及び入園児童数の315人増を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標	
待機児童解消のための公設による保育園整備拡充		待機児童の解消を図るため、中海岸・共恵地区に、の公設民営の（仮称）中海岸保育園（定員120名）の建設を行います。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 工事	
1 待機児童対策の推進						平成24年度 整備完了	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	平成25年度 —		
事業主体	市・民間	平成23～25事業費	558,129 千円			平成25年度 —	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 ■ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
待機児童解消のための民間保育園整備拡充		安心して子どもを生み育てることのできる環境を整備・充実し、待機児童の解消を図るため、施設整備を行う民間保育園に対して、施設整備費を助成します。 実施計画期間中に3園の開園を目指します。 ※民間保育園数（平成22年度）：15園				指標 民間保育園数	
施策の方向性						目標 平成23年度 17園	
1 待機児童対策の推進						平成24年度 18園	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 18園	
事業主体	市・民間	平成23～25事業費	239,022 千円			平成25年度 18園	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 ■ 鶴嶺東 ■ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 ■ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
（仮称）茅ヶ崎市営小和田住宅外複合施設整備事業（児童クラブの整備）		小和田三丁目に建設が予定されている市営住宅複合施設内における児童クラブの整備については、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年度以降の実施設計や施設整備に向け、庁内調整及び関係機関との協議を進めます。				指標 施設整備	
						目標 平成23年度 関係機関協議	
						平成24年度 関係機関協議	
施策の方向性							
2 小学生の放課後支援の充実							
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 ■ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
放課後子どもプランの推進		小学生の放課後支援の充実を図るため、小学校ふれあいプラザ事業との連携を強化し、小学校ふれあいプラザ運営協議会へ参加します。 ※運営協議会参加回数（平成21年度）：4回 放課後子どもプラン 平成19年に国が策定した「放課後子どもプラン」に基づき、各市町村において教育委員会が主導して、地域社会の中で、放課後の子どもの安全で健やかな活動場所を確保する総合的な放課後対策				指標 小学校ふれあいプラザ運営協議会への参加回数	
施策の方向性						目標 平成23年度 4回	
2 小学生の放課後支援の充実						平成24年度 4回	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 4回	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標		
放課後児童健全育成事業		児童クラブの安定運営を目指した受託団体との協議や指導員の資質向上のための研修を開催するとともに、現在22ある児童クラブについて、実施計画期間内に2クラブの新設を行います。 ※児童クラブ設置数（平成22年度）：22か所				指標 児童クラブ設置数		
施策の方向性						目標 平成23年度 23か所		
2 小学生の放課後支援の充実						平成24年度 24か所		
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 24か所		
事業主体	市	平成23～25事業費	656,291 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 ■ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 ■ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出	

事業名		事業概要				指標・目標	
（仮称）中海岸保育園管理運営事業		平成24年度中に開園する（仮称）中海岸保育園を運営・管理する指定管理者の選定及び保育園の運営委託を行い、保育事業を実施します。				指標	
						入園児童数	
						目標	
施策の方向性						平成23年度	
3 保育サービスの質の向上						—	
新規		事業実施年度			24年度	25年度	平成24年度 120人
事業主体	市	平成23～25事業費		309,296 千円			平成25年度 120人
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 ■ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
ふれあい保育補助事業		平成23年度「ふるさと雇用再生特別基金・緊急雇用創出事業臨時特別基金」を利用し、保育補助者を配置した保育園に対して人件費の補助を行います。 ※保育補助者数（平成22年度）：40人				指標 保育補助者数	
施策の方向性						目標 平成23年度 45人	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 －	
継続		事業実施年度	23年度			平成25年度 －	
事業主体	市	平成23～25事業費	93,559 千円			平成25年度 －	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
一時預かり事業		緊急・一時的な保育が必要な児童に対して、一時預かり事業を行う保育園に必要な補助を行います。 ※補助保育園数（平成22年度）：5園				指標 補助保育園数	
施策の方向性						目標 平成23年度 7園	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 8園	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 8園	
事業主体	市	平成23～25事業費	19,116 千円			平成25年度 8園	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標		
延長保育促進事業費補助事業		保護者の多様な就労形態に対応するため、延長保育を行う保育施設に対し必要な補助を行います。 平成22年度現在、15園の民間保育園で実施しており、実施計画期間内に新たに3園で事業実施します。 ※実施民間保育園数（平成22年度）：15園				指標 実施民間保育園数		
施策の方向性						目標 平成23年度 17園		
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 18園		
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 18園		
事業主体	市	平成23～25事業費	337,583 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出							

事業名		事業概要				指標・目標	
家庭的保育事業		自宅などで保育を行う家庭的保育者の登録者を増やし、研修を充実させ、実施計画期間内に20人の待機児童の解消を目指します。 ※児童受入人数（平成21年度）：0人				指標 児童受入人数	
施策の方向性						目標 平成23年度 15人	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 15人	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 20人	
事業主体	市	平成23～25事業費	63,805 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標
休日等保育事業		休日などの保育需要に応えるため、公立保育園で休日や年末保育を実施します。 ※実施園数（平成22年度）：2園				指標 実施園数
施策の方向性						
3 保育サービスの質の向上						目標 平成23年度 2園 平成24年度 2園
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	2,032 千円			平成25年度 2園
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 ■ 湘南 □ 松林 ■ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
公立保育園の地域子育て支援事業		公立保育園を地域の子育て支援の拠点とし、地域のすべての子育て家庭を対象とした育児支援事業を実施します。子育て支援作業部会において定期的に協議を行い、子育て相談・育児講座などの地域への子育て支援事業を実施します。 ※実施事業数（平成22年度）：7事業				指標 実施事業数	
施策の方向性							
3 保育サービスの質の向上							
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	目標 平成23年度 7事業 平成24年度 7事業	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 7事業	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
産休明け保育事業費補助事業		生後57日目からの乳幼児を預かる産休明け保育事業を、平成24年度中に開園する（仮称）中海岸保育園で行い、事業の安定的な実施のため、保育園に対して必要な補助を行います。				指標 実施保育園数	
施策の方向性						目標 平成23年度 —	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 1園	
新規		事業実施年度		24年度	25年度	平成25年度 1園	
事業主体	市	平成23～25事業費	— 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 ■ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
社会福祉法人施設整備費補助事業		保育環境の向上を図るため、老朽化などにより整備が必要な保育施設に対して補助を行います。 ※補助施設数（平成21年度）：13施設				指標 補助施設数	
施策の方向性						目標	
3 保育サービスの質の向上						平成23年度 小規模16施設・大規模3施設 平成24年度 小規模14施設・大規模3施設 平成25年度 小規模14施設・大規模3施設	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	20,000 千円			平成25年度 小規模14施設・大規模3施設	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標
特定保育事業費補助事業		保護者の就労形態（1か月当たり64時間以上100時間未満）の多様化に伴う保育需要に対し、特定保育事業を行う保育園に必要な補助を行います。 ※補助保育園数（平成22年度） 2園				指標 補助保育園数
施策の方向性						目標 平成23年度 3園
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 4園
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 4園
事業主体	市	平成23～25事業費	25,326 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
届出保育施設補助事業		児童の健康や安全・衛生面での適切な保育水準を維持するため、届出保育施設に必要な補助を行います。 ※補助施設数（平成22年度）：12施設				指標 補助施設数	
施策の方向性						目標 平成23年度 12施設	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 13施設	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 14施設	
事業主体	市	平成23～25事業費	14,953 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
認可外保育施設における一時預かり事業の助成		家庭の事情により、緊急かつ一時的に保育を必要とする児童を一時預かる施設に対して補助を行います。				指標 補助施設数	
施策の方向性						目標	
3 保育サービスの質の向上						平成23年度 3施設	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 3施設	
事業主体	市	平成23～25事業費	12,393 千円			平成25年度 3施設	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
認可外保育施設利用者の保育料の助成		認可保育園に比べ、保育料が高額な認可外保育施設を利用している人に対して、保育料の一部を助成します。				指標 助成人数	
施策の方向性						目標	
3 保育サービスの質の向上						平成23年度 190人	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 250人	
事業主体	市	平成23～25事業費	82,800 千円			平成25年度 250人	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
認定保育施設補助事業		児童の健康や安全・衛生面で適切な保育水準を維持するため、認定保育施設に必要な補助を行います。 ※補助施設数（平成22年度）：6施設				指標 補助施設数	
施策の方向性						目標 平成23年度 7施設	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 7施設	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 8施設	
事業主体	市	平成23～25事業費	184,281 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
病後児保育委託事業		病気の回復期であるため、集団生活が困難な児童を預かる病後児保育事業を、平成24年度中に開園する（仮称）中海岸保育園で実施し、保育園に対し必要な補助を行います。				指標 委託保育園数	
施策の方向性						目標 平成23年度 —	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 1園	
新規		事業実施年度		24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	— 千円			平成25年度 1園	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 ■ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標
民間保育所運営補助事業		経営基盤の安定及び強化並びに入所児童の処遇の向上のため、民間保育園に対し運営に必要な補助を行います。 ※補助保育園数（平成22年度）：15園				指標 補助保育園数
施策の方向性						目標 平成23年度 17園
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 18園
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 18園
事業主体	市	平成23～25事業費	1,012,134 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
民間保育所施設整備 借入償還金補助事業		保育施設における経営基盤の安定を図るため、施設整備のための借入償還金に対する補助を行います。 ※補助園数（平成21年度）：7園				指標 補助園数
施策の方向性						目標 平成23年度 8園 平成24年度 11園 平成25年度 12園
3 保育サービスの質の 向上						
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	131,509 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
民間保育所等運営事業		安定した運営及び安全安心な保育のため、民間保育園（平成22年度対象15園）に対し運営に必要な経費の支払いを行います。 ※対象保育園数（平成22年度）：15園				指標 対象保育園数
施策の方向性						目標 平成23年度 17園
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 18園
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	5,636,567 千円			平成25年度 18園
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
公立保育園施設改修・整備事業		保育環境の充実を図るため、実施計画期間内に公立保育園2園について、必要な改修・整備を実施します。				指標 整備園数	
施策の方向性						目標 平成23年度 —	
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 1園	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 1園	
事業主体	市	平成23～25事業費	66,690 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標
公立保育園の地域子育て支援のための施設整備事業		地域における子育てを支援するため、実施計画期間内に、育児相談や園庭開放などを行うための施設整備を2園で行います。 事業費については、公立保育園施設改修・整備事業に含まれます。				指標 整備園数
施策の方向性						目標 平成23年度 —
3 保育サービスの質の向上						平成24年度 1園
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	— 千円			平成25年度 1園
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

主要な定例・定型的事業

児童指導育成事業

(3 保育サービスの質の向上)

公立保育園において、食物アレルギーに対応した給食を提供するなど食の安全に努め、保育サービスの質の向上を図ります。

保育園施設維持管理事業

(3 保育サービスの質の向上)

公立保育園の施設維持・管理を適切に行うことで、安全・安心な保育の実施を進めます。

保育に関する管理事業

(3 保育サービスの質の向上)

公立保育園において、安全・安心な保育を実施するため必要な保育士の配置等を行うことで、保育サービスの質の向上を図ります。

児童健康管理事業

(3 保育サービスの質の向上)

保育園入園児に対する定期的な検診を行うことで、園児の健康管理に努め、保育サービスの質の向上を図ります。

障害児保育推進特別強化対策事業

(3 保育サービスの質の向上)

障害のある子どもの保育を実施する認可保育園に対し、補助を行ない保育士等の体制を整えることで、保育サービスの充実を図ります。

保育園業務管理事業

(3 保育サービスの質の向上)

公立保育園において、必要な備品等を確保することにより、安全・安心な保育を実施し、保育サービスの質の向上を図ります。

施策目標：3

子どもの健康な成長を支援する（こども育成相談課）



施策の方向性

1 母子保健対策の充実

母子保健対策を充実し、子どもも親も健康な生活を送り、子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるとともに、支援を必要とする家庭を支援します。

2 子育てサービスの充実

親となる人に基本的な子育ての仕方を身につけてもらえるよう、訪問指導や相談事業などの子育てサービスを充実します。

3 家庭児童相談事業の充実

家庭児童相談事業を充実し、子育て家庭の育児不安などの解消を目指すとともに、関係機関と連携して、児童虐待の起きた家庭を支援します。

4 療育相談事業の充実

巡回相談などを通じて幼稚園、保育園、学校などの機関と連携を深め、療育相談を充実します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
家庭児童相談室の相談解決率	57.1% (平成21年度)	59.0%	家庭児童相談室で受けている相談受付児童数と年度末継続相談児童数により、相談を解決している割合を測ります。 増加傾向にある相談に対応するため、児童相談所等の関係機関との連携を更に密にし、児童・家庭への支援・相談体制の強化を図り、第1次実施計画期間中に毎年相談解決率1.0%増を目指し、相談解決率59.0%を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業		子宮頸がんや小児細菌性髄膜炎を予防するため、子宮頸がん及びヒブ、小児用肺炎球菌のワクチン接種について、接種費用の助成を行います。				指標 接種率 (子宮頸がんワクチン)
施策の方向性						目標
1 母子保健対策の充実						平成23年度 25,0%
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 25,0%
事業主体	市	平成23～25事業費	559,620 千円			平成25年度 25,0%
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
家庭児童相談事業		子育てに対する不安や悩みなど支援を必要としている家庭に対し、地域で安心して子育てができるよう関係機関との連携を図り、相談支援を行うほか、児童虐待予防の観点からCSP講座を実施します。 ※CSP（Common Sense Parenting）＝アメリカで開発された「被虐待児の保護者支援」のペアレンティングトレーニングのプログラムです。暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待の予防や親子関係の回復を目指すものです。				指標 相談解決率	
施策の方向性						目標 平成23年度 57.0%	
3 家庭児童相談事業の充実						平成24年度 58.0%	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 59.0%	
事業主体	市	平成23～25事業費	5,641 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
療育相談事業		子育てに関するさまざまな相談に対し適切に対応できるよう、必要な人材の確保及び育成を行います。また、関係機関との連携を更に密にするとともに、発達障害の特性や理解を深めるための市民向け研修会を実施します。 ※相談件数（平成21年）：2,899件				指標 相談件数	
施策の方向性						目標 平成23年度 2,900件	
4 療育相談事業の充実						平成24年度 2,950件	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 3,000件	
事業主体	市	平成23～25事業費	10,831 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湖北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

こども予防接種事業 (1 母子保健対策の充実)

感染のおそれのある疾病の予防のため、定期予防接種（BCG、麻しん、風しん、三種混合等）を行い、子どもの健康的な成長の支援を行います。

妊婦健康診査事業 (1 母子保健対策の充実)

母子保健対策の充実を図るため、妊娠初期から出産まで定期的に妊婦健診を受けることができるよう経済的支援を行うほか、妊婦に対する保健指導を行います。

乳幼児健康診査事業 (1 母子保健対策の充実)

乳幼児期の発達の節目において、健康状態を確認し、疾病等の早期発見をするため健診を行うとともに、保健指導を行い安心して子育てができるように支援します。

こんにちは赤ちゃん訪問指導事業 (1 母子保健対策の充実)

地域の中で安心して子育てができるよう、生後4か月までの子どもがいる家庭を助産師や保健師、主任児童委員が訪問し、育児家庭の支援を行います。

母子生活支援施設事業 (1 母子保健対策の充実)

一時的に家庭における適切な児童養育が行えない場合に、母子生活支援施設に入所させ、自立に向けての支援を行うことで、母子保健の対策の充実を図ります。

乳幼児健康・育児相談事業 (1 母子保健対策の充実)

乳幼児の発育の確認をするとともに、子育てや食生活についての相談・指導を行い、母子保健対策の充実を図り、子どもの健康的な成長の支援を行います。

乳幼児育成指導事業 (1 母子保健対策の充実)

子どもの発育や発達の遅れが疑われた時、個別相談や必要な保健指導を行うことで、母子保健対策の充実を図り、子どもの健康な成長を支援します。

育児支援家庭訪問事業 (2 子育てサービスの充実)

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師・家庭児童相談員等による相談及び支援を行うことで、子どもの健康的な成長の支援を行います。

政策目標
2

次世代をはぐくむ教育力に富んだまち

学校教育
・ 社会教育

目指すべき将来像

児童・生徒が学びへの意欲にあふれ、学力とともに豊かな人間性がはぐくまれている
地域の教育資源を活用することで授業の充実が図られ、地域連携が推進されている
学んだ成果が地域の中で生かされている
家庭、地域、学校の連携協力により、まちの教育力が生かされている
公民館や図書館などが学習・活動の拠点となり、市民自らが地域課題を解決していこうとする機運が高まっている
文化財が適切に保護され、活用されている
次代を担う市民が育つ教育政策が進んでいる
子どもと大人が共に育つ教育理念が政策に生きている
基礎的な調査・研究を生かした新たな教育の展開が生まれ、教育課題の解決が図られている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

学校教育と社会教育を中心に、明日を担う次世代育成のための教育を展開します。

地域資源の活用による授業の充実と地域連携の推進のために、平成5年度から「ふれあい教育推進事業」を展開しています。家庭・地域・学校の連携協力により、児童・生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和がとれた生きる力を備えた子どもたちを育てます。

神奈川県総合教育センターと連携をとり、経験年数に応じた基本研修や指定研修などを実施し、教職員の資質や専門性の向上を図るとともに、児童・生徒一人一人のニーズに応じた教育が進められるよう取り組みます。

公民館などにおける現代的課題や地域課題の学習機会を充実し、市民自らが地域課題を解決していく力や次世代をはぐくむ力をより向上できるよう取り組みます。

家庭、地域、学校との連携協力により、まち全体で青少年の育成を進めるとともに、青少年会館などでの体験事業を実施します。

子どもたちの読書活動を推進するため、読書への興味関心を育てるよう7か月育児相談時に絵本を渡すブックスタート事業を引き続き実施します。

こうしたさまざまな事業や活動を通して、次世代の育成にかかわる大人の役割と責任を共有しながら、次世代をはぐくむ教育力に富んだまちづくりを進めます。

一般会計	件 数	概算事業費
政策的事業	32	550 百万円
定例・定型的事業	226	1,494 百万円
人件費		2,532 百万円

一般会計概算事業費合計	4,576 百万円
-------------	-----------

施策目標：4

学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

(学校教育指導課)



施策の方向性

1 確かな学力と豊かな人間性の育成

子どもの育ちを支える教育を推進し、自ら学び続けることによって身に付く学力とともに豊かな人間性をはぐくみます。

2 児童・生徒が主体的に学ぶ教育の推進

自分を取り巻く世界との出会いと対話を通し、児童・生徒が学びへの意欲にあふれ、主体的に学ぶ授業づくりを軸とした教育を進めます。

3 教育相談機能の充実

児童・生徒が抱える悩みを気軽に相談し、解決することができるよう、学校における教育相談機能を充実します。

4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進

児童・生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善し、克服するため、適切な指導や必要な支援を行う教育を推進します。

5 児童・生徒の成長を促す教育課程の編成

児童・生徒の学び続ける意欲と豊かな人間性をはぐくむ教育課程を編成し、教育活動として具現化できるよう学校への支援を行います。

6 家庭、地域、学校が連携した学校づくりの推進

児童・生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体をはぐくむため、家庭、地域、学校が連携して、特色ある学校づくり、魅力ある学校づくり、信頼される学校づくりを進めます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
「学校へ行く週間」の来校者数（小学校）	27,373 人 （平成20年度）	28,500 人	開かれた学校づくりの推進に向け、学校の様子を身近に感じてもらい、学校に対する理解と支援を深めるよう「学校へ行く週間」を設定します。 平成20年度の現状値では、小学校児童1人当たり2.1人、中学校生徒1人当たり1.3人の来校者です。各学校とも開かれた学校づくりを進めることにより、平成32年度には、小・中学校とも平均2.5人を上回る来校者を目標としました。
「学校へ行く週間」の来校者数（中学校）	7,351 人 （平成20年度）	8,500 人	
学校における地域人材等の資源活用数	469 件 （平成20年度）	550 件	授業の充実のために地域の教育資源が活用され、地域連携の取組が推進されているかを測ります。平成20年度では、各学校の平均活用件数は15.1件でした。各学校の平均活用件数を30件に増やすことを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
教師用教科書・指導書等配備事業		教科書の採択替えに合わせ、新たに使用する教科書及び指導書などを平成23年度に小学校へ、平成24年度に中学校へ配備します。				指標 教師用教科書・指導書などの配備
施策の方向性						目標 平成23年度 小学校19校
1 確かな学力と豊かな人間性の育成						平成24年度 中学校13校
新規		事業実施年度	23年度	24年度		平成25年度 中学校13校
事業主体	市	平成23～25事業費	59,600 千円			平成25年度 —
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☒ 生涯学習 ☐ 安全・安心				
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
外国人英語指導助手配置事業		小中学校の学級数に応じた適正な外国人英語指導助手を配置し、小学校英語活動及び中学校英語教育の充実を図ります。 ※外国人英語指導助手配置延べ日数（平成22年度）：1,225日				指標 外国人英語指導助手配置延べ日数	
施策の方向性						目標 平成23年度 1,050日	
2 児童・生徒が主体的に学ぶ教育の推進						平成24年度 1,050日	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 1,050日	
事業主体	市	平成23～25事業費	72,150 千円			平成25年度 1,050日	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
汐見台小学校教育振興事業		平成23年4月に開校する汐見台小学校における特色ある教育課程の創造に向けて、特別支援学級における学習活動の支援や教材の充実及び地域、保護者と連携したふれあい教育などを推進し、多様な教育活動を行うことができるよう教育環境の整備を進めます。				指標 開校に伴う教育的環境の整備	
施策の方向性						目標	
2 児童・生徒が主体的に学ぶ教育の推進						平成23年度 地域連携の推進、特別支援教育の充実	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 地域連携の推進、特別支援教育の充実	
事業主体	市	平成23～25事業費	2,313 千円			平成25年度 地域連携の推進、特別支援教育の充実	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 ■ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標
通級指導教室増設事業		通級指導教室に通級する子どもたちの教育的ニーズに応じた多様な学習指導・生活指導を可能とする教育条件の整備の充実を図るとともに、担当教員による通級指導に加えて、専門性のある臨床心理士による相談も実施し、通級指導の充実を図ります。 現在、既設は2室で、平成23年度より1室を増設します。 ※通級指導教室の設置校（平成22年度）：2校				指標 通級指導教室の設置校
施策の方向性						目標 平成23年度 3校
4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進						平成24年度 3校
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 3校
事業主体	市	平成23～25事業費	1,769 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 ■ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
ふれあい補助員派遣事業		特別な配慮を必要とする子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、市内の小中学校にふれあい補助員を派遣し、子どもたちの一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行います。 ※小・中学校へのふれあい補助員派遣（平成22年度）：102人				指標 小・中学校へのふれあい補助員派遣	
施策の方向性						目標 平成23年度 106人	
4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進						平成24年度 110人	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 110人	
事業主体	市	平成23～25事業費	2,681 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標		
特別支援学級増設事業		現在、小学校に6校、中学校に3校の特別支援学級があります。平成23年4月に汐見台小学校の開校に合わせて特別支援学級を開設します。 児童・生徒の状況、通学距離、学校施設の使用状況などを総合的に判断し、実施計画期間内にさらに小学校1校及び中学校2校に、特別な配慮を必要とする児童・生徒のための特別支援学級を増設することを目指します。 ※特別支援学級設置校数（平成22年度まで）：小学校6校、中学校3校				指標 小学校1校、中学校2校に特別支援学級を増設		
施策の方向性						目標 平成23年度 汐見台小に新設、2中学校開設準備		
4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進						平成24年度 —		
継続拡充		事業実施年度	23年度		25年度	平成25年度 小学校1校開設準備		
事業主体	市	平成23～25事業費	79,010 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 ■ 浜須賀	□ 湘南 ■ 小出	

事業名		事業概要				指標・目標
特別支援学級（増設級）振興事業		現在、小学校に6校、中学校に3校の特別支援学級があります。平成23年4月に汐見台小学校開設に合わせて1学級新設します。 平成23年度に2教室の増設工事を行い、平成24年度より増設した特別支援学級への宿泊行事に係る介助員の派遣や校外学習における響きあい交流バスの手配、学習において使用する副読本の購入などを進めます。 ※特別支援学級設置校数（平成22年度まで）：小学校6校、中学校3校				指標 小学校1校、中学校2校に特別支援学級を増設 目標 平成23年度 汐見台小学校に新設 平成24年度 中学校2校開設 平成25年度 小学校1校開設準備
施策の方向性						
4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進						
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	1,168 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 ■ 松浪 ■ 浜須賀 ■ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
教育情報ネットワーク環境整備事業		小・中学校29校に、ノートパソコンを用いて普通教室からインターネットに接続した授業が展開できる教育情報ネットワーク環境が整備されています。現在、環境整備が終了していない小学校が3校あります。 大規模改修事業にあわせて、実施計画期間内に1校を整備します。 ※ネットワーク環境の整備状況（平成22年度まで）：小学校16校、中学校13校終了				指標 全小中学校のネットワーク環境の整備	
施策の方向性						目標 平成23年度 —	
5 児童・生徒の成長を促す教育課程の編成						平成24年度 小学校1校	
継続		事業実施年度		24年度		平成25年度 —	
事業主体	市	平成23～25事業費	5,030 千円				
政策共通認識		□ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 ■ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

主要な定例・定型的事業

学校訪問(計画・要請・機会訪問)

(1 確かな学力と豊かな人間性の育成)

指導主事が各学校を訪問し、全授業を参観し、学校運営や学習指導、児童生徒理解に関わる指導助言を行います。また、今日的な課題などをとりあげ研究を深めます。

特別支援教育巡回相談事業

(4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進)

特別な配慮を要する子どもたちの教育的ニーズに対応した教育を実現するため、臨床心理士や指導主事が学校を巡回訪問します。関係機関等と連携して児童生徒及び保護者との相談を実施します。医師会推薦担当医師からアドバイスを受け、教育・心理・医療の視点から支援体制の充実を図ります。

特別支援教育支援事業

(4 児童・生徒一人一人の状況に応じた教育の推進)

特別な配慮を必要とする児童・生徒への個別の支援を行います。社会参加・社会的自立を実現していくために、適切な就学相談、教育環境の整備、各種行事を通しての社会的交流の機会を設けます。

創意工夫教育事業

(6 家庭、地域、学校が連携した学校づくりの推進)

学校や地域の特性を生かして、「特色ある学校づくり」「魅力ある学校づくり」を主体的に推進するために実施する教育活動を支援します。

ふれあい教育推進事業

(6 家庭、地域、学校が連携した学校づくりの推進)

学校・家庭・地域の連携を深めるとともに、児童・生徒にものづくりや生産活動などの体験的な学習の機会を提供し、総合性の高い教育活動を展開します。教科・領域を超えて指導協力者を派遣し、児童や生徒の実態や学校の特性を生かし、体験を重視した創意ある多様な教育活動を展開します。

学校支援地域連携事業

(6 家庭、地域、学校が連携した学校づくりの推進)

家庭・地域・学校が、地域ぐるみで児童・生徒の健やかな心身の育成を図ります。また、学校や地域の教育活動の充実を目指すとともに地域住民の生涯学習の成果を生かす場の拡充を目指します。

中学校部活動指導協力者派遣事業

(6 家庭、地域、学校が連携した学校づくりの推進)

中学校の部活動が、生徒一人一人の個性を伸張り、豊かな心とたくましい身体を培う上で、より活発・効果的に展開されるよう、専門的な技術を有する指導協力者を派遣します。

施策目標：5

自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

(社会教育課)



施策の方向性

1 家庭教育・幼児期の教育の支援

すべての教育の出発点である家庭教育や幼児期の教育の学習機会や情報の提供などの取り組みを進め、家庭教育や幼児期の教育を支援します。

2 地域の教育力の向上

児童・生徒が地域の自然や歴史、文化などを学ぶ機会や地域の人たちとの交流やふれあいなど、さまざまな体験を通して成長できるよう地域の教育力の充実に取り組みます。

3 効果的な社会教育の推進

さまざまな社会教育事業を体系化し、現代的課題や地域課題などの社会的要請に対応した学習機会の提供など効果的な社会教育を推進します。

4 地域の学習拠点としての公民館の充実

公民館を整備・充実します。公民館は、地域の学習拠点として、家庭、地域、学校を結ぶコーディネーター的役割を担い、世代間交流、地域づくり、地域活動への支援を行い、地域課題を地域が自ら解決する力が育つよう支援します。

5 文化財の保護・活用

先人が守り、伝えてきた市民の誇れる文化であり、次世代へ伝えるべき文化財の調査・研究、保全・保護、活用を図り、この過程で市民との協働を通じて郷土愛をはぐくみます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
社会教育主催事業・イベントへの参加者数	44,147 人 (平成21年度)	45,500 人	地域社会の課題・要請に対応した学習機会の提供ができたかを測ります。 公民館などの主催事業の参加者数を、地域との連携を図りながら、1,000 人増やすことを目標としました。
文化財の指定件数	39 件 (平成21年度)	41 件	平成8年度に新たに4件が市指定文化財となった以降は、文化財の指定件数に変化はありません。国・県及び所有者の協力を得ながら、文化財の指定件数を2件増の41件に増やすことを目標とし、後世に継承するために適切な保護・活用に努めます。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
文化資料館移転・整備及び周辺地整備事業		市民と意見交換や、地元住民との調整、関係課かい、関連事業との調整を行いながら、文化資料館及び周辺地の整備に関する基本構想策定に向けた作業を進めます。 ※事業の進捗状況（平成22年度）：移転予定の地質調査、土地測量を実施				指標 事業の進捗状況
施策の方向性						目標 平成23年度 庁内調整
3 効果的な社会教育の推進						平成24年度 庁内調整・市民意見聴取
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 庁内調整・市民意見聴取、基本構想策定
事業主体	市	平成23～25事業費	8,000 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 ■ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
社会教育嘱託員の処遇改善		社会教育嘱託員の処遇の改善を図り、公民館など（社会教育施設）における質の高い事業や文化財の保護活用の充実のため、資質の優れた専門性のある社会教育嘱託員を任用します。 ※社会教育嘱託員の勤務日数（平成21年度）：3,744日				指標 任用する社会教育嘱託員の勤務日数	
施策の方向性						目標 平成23年度 4,218日	
4 地域の学習拠点としての公民館の充実						平成24年度 4,218日	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 4,218日	
事業主体	市	平成23～25事業費	720 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☒ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	☒ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業		七堂伽藍跡ならびに高座郡衙（ぐんが）について確認調査を実施し、国の史跡指定手続きを進めるとともに、公有地化を進めます。また、保存整備のための計画策定の準備を進めます。 ※事業の進捗状況（平成22年度）：関係機関との調整・検討委員会の開催（上期）、現地確認調査実施（下期）				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 史跡指定協議	
5 文化財の保護・活用						平成24年度 史跡指定申請と公有地化推進	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 公有地化と保存整備向け事業の推進	
事業主体	市	平成23～25事業費	149,387 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☒ 協働 ☒ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☒ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業		参道の北と南の出入口に案内板を設置するほか、隣接市有地に文化財ポケットパークの設置を進め、参道及び松並木と周辺の文化財を紹介します。また、設置したポケットパーク及び松並木を維持管理します。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 庁内調整	
5 文化財の保護・活用						平成24年度 整備計画案（イメージパース）作成	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 文化財ポケットパーク・説明板1基	
事業主体	市	平成23～25事業費	6,250 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 ■ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業		都市資源の発掘・調査・研究と保存・活用を目指します。ガイド養成講座などによる人材育成や説明板などの整備を進め、市民自らが事業を運営していけるよう支援しながら、まちの活性化につながる事業を展開します。 ※説明板などの設置（平成22年度）：3基				指標 説明板などの設置	
施策の方向性						目標 平成23年度 3基	
5 文化財の保護・活用						平成24年度 3基	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 3基	
事業主体	市	平成23～25事業費	3,506 千円			平成25年度 3基	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
国指定史跡 旧相模川橋脚保存整備		国指定史跡「旧相模川橋脚」の保存整備事業完了から約4年が経つ平成23年度に橋脚の保存状態の確認調査を行い、その結果を踏まえた今後の保存管理計画の作成作業を進めます。 ※保存環境の確立（平成22年度）：関係機関・有識者との調整				指標 保存環境の確立	
施策の方向性						目標 平成23年度 橋脚数本の保存状況調査を行う。	
5 文化財の保護・活用						平成24年度 調査結果を基に管理計画を作成する	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	平成25年度 —		
事業主体	市	平成23～25事業費	3,667 千円				
政策共通認識		□ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	■ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

主要な定例・定型的事業

子育て（家庭教育）支援事業（公民館）

（1 家庭教育・幼児期の教育の支援）

子育てに対する不安やストレスが社会問題化している中、家庭教育をテーマとした講座や親を支えるボランティア活動、親子のふれあいの場の提供など、子育て（家庭教育）への支援を進めます。

子ども体験事業（公民館）

（2 地域の教育力の向上）

子どもや親子を対象とした、体験学習の機会を公民館利用団体やボランティアなどの協力を得ながら実施します。

社会教育講座の開催

（3 効果的な社会教育の推進）

社会教育講座を実施し、社会を取り巻く現代的課題や地域課題のための学習機会を提供します。

地域交流事業（公民館）

（4 地域の学習拠点としての公民館の充実）

さまざまな形で地域の人たちが集い、交流できる場を提供しながら、自分の住む地域への理解と地域の中でのコミュニケーションを喚起し、地域づくりや地域の教育力の向上を図られるよう支援します。

文化財保護管理事業

（5 文化財の保護・活用）

指定文化財などの維持管理をはじめ、説明板などの整備を進め、指定文化財などの保全と継承を行います。また、開発事業における指導・協議及び届出事務により埋蔵文化財の保護・管理を行います。

施策目標：6

思いやりの心とたくましく生きぬく力を育てる（青少年課）



施策の方向性

1 青少年育成の推進

子どもたちが安全で安心な環境のなかで、のびのびと育ち、たくましく成長することができるよう、家庭、地域、学校の連携による青少年育成を進めます。

2 子どもたちの居場所づくり

子どもたちが、安全で安心に遊ぶことができる居場所づくりとしての小学校ふれあいプラザ、青少年広場、青少年会館などの整備や、さまざまな体験活動ができる野外研修施設の整備を進めます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
小学校ふれあいプラザ利用者数	19,312 人 (平成21年度)	31,000 人	小学生の放課後の安全・安心な遊び場を設け、地域の方々の参画を得た異年齢児童の交流の場としての「小学校ふれあいプラザ」の利用者数により青少年育成事業の実施状況を測ります。 平成25年度の全校合わせての延開設日数を2,240日、1日平均利用者数を14人とし、31,000人を目標としました。
小学校ふれあいプラザ開設校数	15 校 (平成21年度)	19 校	平成20年度11校に開設していた「小学校ふれあいプラザ」の開設校を市内すべての小学校19校とすることを目標としました。
青少年会館の利用者数	168,544 人 (平成21年度)	175,000 人	青少年の活動の場のひとつである青少年会館の利用者を増やします。毎年の利用者数の伸び率を1%見込み、175,000人を目標値としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
茅ヶ崎ゆかりの宇宙飛行士関連事業		宇宙飛行士展示コーナーを管理運営するとともに、宇宙教室を開催し、次世代を担う子どもたちなど多くの方に宇宙・科学に関する夢をはぐくみます。 ※宇宙教室開催数（平成21年度）：4回				指標 宇宙教室開催数
施策の方向性						目標 平成23年度 4回
1 青少年育成の推進						平成24年度 4回
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 4回
事業主体	市	平成23～25事業費	15,399 千円			
政策共通認識		□ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 ■ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
子どもの安全を守る都市の推進		市内小学1年生への防犯ブザーの貸与をはじめ、街頭でのキャンペーン活動について、青少年育成団体や地域、学校と連携し、啓発活動を実施するとともに、有害図書、薬物の防止を関係機関と連携し推進します。また、学校裏サイトなどの書き込みによるいじめやインターネット犯罪から子どもたちを守るため、インターネット有害情報の監視などの取組を進めます。 ※支援学区数（平成22年度）：18学区				指標 子どもの安全活動に係る支援学区数	
施策の方向性						目標	
1 青少年育成の推進						平成23年度 19学区	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 19学区	
事業主体	市	平成23～25事業費	7,760 千円			平成25年度 19学区	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☒ 協働 ☒ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標		
海岸青少年会館・福祉会館外複合施設再整備事業（海岸青少年会館整備）		海岸青少年会館・福祉会館複合施設の再整備については、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年度以降の基本設計・実施設計に向け、庁内調整や関係機関との協議を行います。				指標 複合施設整備		
施策の方向性						目標		
2 子どもたちの居場所づくり						平成23年度 関係機関との協議		
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 関係機関との協議		
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 関係機関との協議		
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市		□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	■ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
野外研修施設の検討・整備		（仮称）小出第二小学校用地を活用し、周辺の保存すべき貴重な自然環境に配慮した野外研修施設の整備に向けた検討を進めます。				指標 野外研修施設の整備	
施策の方向性						目標	
2 子どもたちの居場所づくり						平成23年度 施設導入に係る諸条件の整理	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 施設導入に係る諸条件の整理	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円				平成25年度 施設導入に係る諸条件の整理
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 ■ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
青少年広場の再整備		青少年広場は住宅地に設置されているものが多いため、青少年広場で遊ぶ子どもたちのボールなどが隣接する住宅などに飛び込むことによる被害を防ぐため、実施計画期間内に3広場の外柵の改修を目指します。 ※外柵の改修箇所数（平成21年度）：2か所				指標 外柵の改修箇所数	
施策の方向性						目標	
2 子どもたちの居場所づくり						平成23年度 1か所	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 1か所	
事業主体	市	平成23～25事業費	33,156 千円			平成25年度 1か所	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
小学校ふれあいプラザ事業		パートナー（安全管理員）が見守る中、学校施設において異年齢児童間の自主的な遊びを促進します。利用施設については、各小学校体育館を中心に運動場などもパートナーを配置するなどの対応により、活動場所の拡大を目指します。コーディネーターなどの運営委員が、計画的な運営を行うとともに、学習アドバイザーの配置による事業の充実を図り、学校・地域・保護者たちとの調整を行いながら、安全な居場所づくりを推進します。 ※小学校ふれあいプラザ事業開設校数（平成21年度）：15校				指標 小学校ふれあいプラザ事業開設校数	
施策の方向性						目標	
2 子どもたちの居場所づくり						平成23年度 18校	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 19校	
事業主体	市	平成23～25事業費	54,090 千円			平成25年度 19校	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
冒険遊び場事業		自然環境を利用した青少年の育成及び子どもの多様な居場所づくりのため、市民の森などを実施会場とし、「虫取り」「泥遊び」「ロープ遊び」「火おこし」「木工作」など、月1回を目標に禁止事項の少ない、子どもたちの遊び場の提供を目指します。 ※冒険遊び場事業開設数（平成21年度）：11回（雨天中止1回）				指標 冒険遊び場事業開設数	
施策の方向性						目標 平成23年度 12回	
2 子どもたちの居場所づくり						平成24年度 12回	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 12回	
事業主体	市	平成23～25事業費	1,200 千円				
政策共通認識		□ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 ■ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
社会教育嘱託員の処遇改善（青少年会館・海岸青少年会館）		社会教育嘱託員の雇用形態や報酬体系の見直しによる処遇改善を行い、優れた社会教育嘱託員を確保し、青少年会館管理及び主催事業の充実を図ります。 ※社会教育嘱託員の勤務日数（平成21年度）：624日（156日×4人）				指標 任用する社会教育嘱託員の勤務日数	
施策の方向性						目標 平成23年度 698日	
2 子どもたちの居場所づくり						平成24年度 698日	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 698日	
事業主体	市	平成23～25事業費	174 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☒ 協働 ☒ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

主要な定例・定型的事業

青少年をとりまく環境調査及び浄化活動

(1 青少年育成の推進)

青少年の健全育成に大きな影響を与えている各種営業等の実態を明らかにするとともに、地域の青少年を取り巻く社会環境健全化推進の取り組みに資するため、青少年指導員の協力によるカラオケボックス、インターネットカフェなどの立入り調査や有害図書の回収を行います。

青少年育成のつどいの開催

(1 青少年育成の推進)

青少年の健全育成の重要性を広く市民に周知するとともに、地域の青少年活動の活性化を図ることを目的とします。青少年指導員連絡協議会が主体となり、地域・学校等と連携した取り組みを進めます。

青少年指導員活動支援

(1 青少年育成の推進)

青少年を非行や健全育成を阻害するおそれのある行為から守るために、地域において青少年指導員を中心として行われるパトロールなど青少年を見守り、指導する活動を支援することで青少年の健全育成を進めます。

青少年会館主催事業の開催

(2 子どもたちの居場所づくり)

青少年事業、子ども事業、親子事業、地域交流事業、共催事業、施設開放事業などの青少年会館主催事業を開催し、青少年の育成を図ります。

青少年広場の整備事業

(2 子どもたちの居場所づくり)

子どもたちの安全な遊び場として青少年広場を整備し、安全な居場所・遊び場所、地域活動の場として整備を行います。青少年広場の定期的な巡回、外柵の破損やゴミの投棄などへの対処、除草や高木剪定などの管理を行います。

施策目標：7

地域社会を支える情報拠点としての機能をたかめる（図書館）



施策の方向性

1 図書館の充実

だれもが利用しやすい図書館を目指し、施設設備、図書館資料、データベースや自主事業などの充実を図るとともに、市民の読書支援、学習支援を行います。

2 読書に親しむ環境づくり

お話し会などを通して、子どもたちから読書に親しめるよう環境づくりを進めます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
図書館利用者数	273,248人 (平成21年度)	300,000人	市民が図書館を情報拠点として利用するための、図書館利用者登録者を1割増やし、市民登録率を2人に1人が登録している状態まで伸ばすことを目標としました。
図書館の市民登録率	47.1% (平成21年度)	50.0%	

政策的事業

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標
図書館資料予約事業		図書館と各分室のネットワーク化とインターネットにより、図書館資料の予約の利便性の向上を進めるとともに、配送システムの整備などにより、身近な公民館などの分室で、予約資料が受け取りやすい環境づくりを進めます。 ※インターネット利用等予約冊数（平成21年度）： 104,368冊				指標 インターネット利用等予約冊数
施策の方向性						目標
1 図書館の充実						平成23年度 147,000冊
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 150,000冊
事業主体	市	平成23～25事業費	22,237 千円			平成25年度 153,000冊
政策共通認識		□ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
子ども読書活動推進事業		子ども読書活動の普及と啓発のために、家庭での読み聞かせが行えるよう、読み聞かせの案内や絵本の配布を乳幼児とその保護者に行うブックスタート事業や学校図書館などとの連携事業を実施します。併せて、本事業には、ボランティアの協力が必要であり、ボランティア団体の育成と資質の向上のため研修などを実施します。 ※ブックスタートパック配付数（平成21年度）：1,618パック				指標 ブックスタートパック配付数
施策の方向性						目標
2 読書に親しむ環境づくり						平成23年度 1,800パック
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 1,800パック
事業主体	市	平成23～25事業費	7,658 千円			平成25年度 1,800パック
政策共通認識		□ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

主要な定例・定型的事業

図書館資料収集事業

(1 図書館の充実)

市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存し、一般公衆利用に供します。市民の生涯学習を支援するため、多岐多様な学習要望に応えられるよう図書館資料を充実します。

図書館利用及び貸出事業

(1 図書館の充実)

市民ニーズを把握し、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存し、提供します。また、貸出・返却の利便性を高め、更に利用しやすい環境を整えます。

図書館自主事業

(1 図書館の充実)

生涯学習のきっかけづくりと推進のため、色々な市民が生涯学習活動を充実できるようなテーマや開催方法により事業を実施します。特に図書や読書活動に関連する講習や講演会を実施するとともに、ボランティアの育成と資質の向上を図ります。

図書館の相互利用事業

(1 図書館の充実)

平塚市、藤沢市及び寒川町に住んでいる人に図書等の貸出を行うとともに、茅ヶ崎市に住んでいる人は、平塚市、藤沢市及び寒川町の図書館で貸出を受ける相互利用を行い、利用者の利便を図ります。また、関係行政機関からの図書の借り入れや大学図書館との連携を進めます。

移動図書館運営事業

(1 図書館の充実)

2週間に一度のサイクルで18箇所を巡回し、図書館を利用することが困難な遠隔地の住民を対象に図書の貸出を行います。利用者の要望を的確につかみ、積載図書に反映します。

施策目標：8

教育理念を実現する政策を推進する（教育政策課）



施策の方向性

1 教育力の向上

茅ヶ崎の教育力が、学校教育の充実とともに、社会教育の展開により、幼児期の教育が振興され、地域の教育力や家庭の教育力が向上し、次世代の育成に向けての推進力となるよう取り組みます。

2 基礎研究に基づく重点施策の立案と事業展開

茅ヶ崎の教育がその効果を発揮できるよう、基礎研究に基づいて重点施策を立案し、事業を展開します。

3 教育マネジメントの推進

教育行政を効率的・効果的に運営するため、政策・施策の点検・評価を実施し、総合的な進行管理を行います。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
地域教育懇談会の参加者数	157人 (平成21年度)	300人	市における教育の現状と市民ニーズを把握し、茅ヶ崎市が進める教育政策の基礎資料とするとともに、情報の共有化を図り、相互理解を深めるための地域教育懇談会への参加者の2倍増を目標としました。
教育施策の点検評価の結果の施策への反映数	-	9件	点検・評価の結果は、施策や事務事業などの企画立案作業における重要な情報です。この結果を活用し、当該年度以降に適切に反映することで教育基本計画の理念を実現するための施策を推進します。実施計画期間内に9施策への反映を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
家庭教育応援プログラムの作成		教育センターにおける幼児期の教育に関する基礎研究事業と連携し、家庭教育応援プログラムを作成します。				指標 プログラムの進行管理
施策の方向性						
2 基礎研究に基づく重点施策の立案と事業展開						
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	目標 平成23年度 プログラムの作成 平成24年度 プログラムの実施
事業主体	市	平成23～25事業費	60 千円			平成25年度 プログラムの実施
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
教育施策の点検・評価		第三者による評価を積極的に活用し、市民などに分かりやすく公表します。また、計画・実行・評価・改善（PDCA）のマネジメントサイクルにより、評価などの結果に基づく事業改善を行います。				指標 外部評価に附する施策数	
施策の方向性						目標 平成23年度 5施策	
3 教育マネジメントの推進						平成24年度 7施策	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 9施策	
事業主体	市	平成23～25事業費	130 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☒ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

主要な定例・定型的事業

教育に係る調査研究

(1 教育力の向上)

地域教育懇談会を青少年育成推進協議会の依頼による開催に加え、定期的を開催することで、市における教育の現状と市民ニーズを把握し、茅ヶ崎市が進める教育政策の基礎資料とするとともに、情報の共有化を図り、相互理解を深めます。

学校規模の適正化

(1 教育力の向上)

保護者や地域との話し合いを重ね、さまざまな手段を検討し、学校規模の適正化を実現することで、児童・生徒にとって良好な教育環境を整備します。

教育施策の総合企画

(2 基礎研究に基づく重点施策の立案と事業展開)

茅ヶ崎市の教育がその効果を発揮し、生きる力を備えた次世代を育成するよう基礎研究に基づいた、効果的、効率的な施策を企画、立案及び推進します。

教育施策の総合調整

(3 教育マネジメントの推進)

教育に係る施策を部局横断的に実施できるよう、調整を進め、教育に係る施策を総合的に調整し、効率的、効果的な教育行政を推進します。

教育基本計画(政策・施策)の進行管理

(3 教育マネジメントの推進)

定量的評価、定性的評価及び関係者からの意見聴取に基づく分析により、効率的、効果的な教育行政を展開します。

施策目標：9

子どもの健やかな育ちを促す教育を研究し支援する（教育センター）



施策の方向性

1 子どもの成長発達についての調査・研究

幼児期からの成長過程の中で、どのような経験をするのが豊かな人間性と自律性をはぐくむことにつながっていくのか、教育的側面から研究します。

2 教育課題についての調査・研究

子どもたちの学習や生活の状況を把握し、幼児期の教育のあり方など教育課題の調査・研究を進め、学校教育と社会教育の新たな取り組みの展開につなげます。

3 教職員の研修機会の提供と学校の支援

児童・生徒の学び続ける意欲と豊かな人間性をはぐくむために必要な教育者としての資質や指導力向上に向けた研修機会の提供と学校支援を実施します。

4 質の高い授業づくりの支援

学習内容・指導方法に関する実際の授業研究を踏まえ、質の高い授業の実践を目指した学校づくりを実現するための研修を展開します。

5 相談・支援体制の充実

子どもたちが抱える問題や課題の解決のために必要な相談・支援体制を充実します。特に、教育相談について、相談者のニーズに応じた総合的、横断的な取り組みができる体制を構築します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
教育関係職員の研修等の参加者数	1,583 人 (平成21年度)	2,000 人	教育センターの教育課題についての調査・研究成果を踏まえ、学校教育及び社会教育の教育関係職員の専門的資質及び問題解決力等の向上に関する研修の場を設定し、参加者数の25%増を目標としました。
青少年教育相談室の相談件数	1,808 件	1,900 件	青少年教育相談室の「相談室」の相談環境を整備充実することにより、心理相談員等による面接相談を拡充し、相談件数の5%増を目標としました。
市民・保護者の講座等の参加者数	121 人 (平成21年度)	250 人	子どもの成長発達についての調査・研究を進めることにより、子どもの健やかな育ちを促すために必要な内容の講座を開催し、市民や保護者、教育関係団体の方々の参加者を2倍に増やすことを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
幼児期の教育に関する基礎研究・研修事業		健やかな心身の調和的な発達に必要な教育のあり方についての基礎研究や幼児期の教育のあり方について研究を進めます。また、研究を生かして、幼児期教育研修会などの研修の充実を図るとともに、保護者や市民を対象とした教育セミナー・シンポジウムを開催するなど教育への関心を醸成します。				指標 基礎研究の公開件数 (セミナー、シンポジウム、講座、会議等)
施策の方向性						目標
1 子どもの成長発達についての調査・研究						平成23年度 10回
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 15回
事業主体	市	平成23～25事業費	360 千円			平成25年度 15回
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
子どもたちの学習・生活状況に関する調査研究事業		茅ヶ崎市内の児童・生徒の学習や生活状況を把握し、教育研究員会による調査結果を分析し、総合計画及び教育基本計画の指標目標値と併せて検討することをおして、課題を明確にし、改善や取組に繋がります。また、学校教育・社会教育連携研究会を開催し、教育関係職員及び教育関係者への課題の周知を図っていきます。 ＊児童生徒意識調査の対象（平成22年度）：小学校3年生2,133名、小学校6年生2,100名、中学校3年生1,790名				指標 児童生徒意識調査実施回数及び対象者数
施策の方向性						目標
2 教育課題についての調査・研究						平成23年度 年1回4月実施(小3, 小6, 中3) 平成24年度 年1回4月実施(小3, 小6, 中3) 平成25年度 年1回4月実施(小3, 小6, 中3)
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
茅ヶ崎郷土資料集編纂刊行事業		茅ヶ崎郷土資料集編さん委員会を設置し、茅ヶ崎郷土資料集の編さん作業を進めます。学校では、郷土にある資源を生かした授業で活用するとともに、社会教育での学習機会において利用できる資料を目指します。				指標 編纂委員会の開催 郷土資料集編纂状況	
施策の方向性						目標	
2 教育課題についての調査・研究						平成23年度 編纂作業の実施	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 編纂作業の実施	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 編纂作業の実施	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☒ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
学校内研修支援事業		教育研究機関や大学などの研究者との連携を進め、学習指導講座の充実を図ることにより、質の高い授業づくりに関する学校内の研修を支援します。また、学びを創る教職員の授業力向上プログラムの開発や教育活動の実践展開に役立つ情報の収集と提供を行います。				指標 授業力向上プログラムの開発状況、学習指導講座開催数	
施策の方向性						目標 平成23年度 授業力向上プログラムの開発、24回 平成24年度	
4 質の高い授業づくりの支援						28回 平成25年度	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	12,000 千円			32回	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☒ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標		
教育センター研修・相談環境整備事業		来所相談の増加に対応することができるよう、必要な部屋数を確保します。				指標 環境整備状況		
施策の方向性						目標 平成23年度 施設整備完了新相談室稼働		
5 相談・支援体制の充実						平成24年度 —		
新規		事業実施年度	23年度			平成25年度 —		
事業主体	市	平成23～25事業費	600 千円					
政策共通認識		□ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出							

事業名		事業概要				指標・目標	
心の教育相談拡充事業		平成23年4月に開校する汐見台小学校に心の教育相談員を新規配置します。また、心の教育相談員の勤務日数を授業日数と同日数とすることを目指します。 *心の教育相談員の勤務日数（平成22年度）：120日				指標	
						心の教育相談員の勤務日数	
						目標	
施策の方向性						平成23年度 120日	
5 相談・支援体制の充実						平成24年度 120日	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 120日	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 120日	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 ■ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

「子どもの教育」講座・講演事業

(1 子どもの成長発達についての調査・研究)

子どもの成長発達に関する基礎研究を踏まえ、次世代育成に関わる学校や関係団体をはじめ、市民全体に向けて教育への意識醸成につながる講座、講演等の事業を実施します。

茅ヶ崎教育調査研究推進事業

(2 教育課題についての調査・研究)

茅ヶ崎の教育のあり方について調査研究を行い、多様な教育課題に対応します。教育基本計画を実効的にしていくために必要な研究及び教育課題を解決していくための研究を推進します。

神奈川県立総合教育センター等関係研修推進事業

(3 教職員の研修機会の提供と学校の支援)

神奈川県総合教育センター及び体育センターが実施する基本研修、指定研修等を活用して、教育人材の育成、支援教育の総合的推進、教職員の資質・能力と組織力の向上に関する研修を推進し、学校支援を実施します。

質の高い授業実践講座事業

(4 質の高い授業づくりの支援)

小中学校教職員が、日々の授業改善に生かすことができる研修の機会を提供します。新教育課程の趣旨を踏まえた教科ごとの質の高い授業の具現化を図ることができるよう、調査研究の成果を活用した内容の実践講座を開催し、児童生徒の学び続ける意欲を育てる授業づくりを支援します。

青少年教育相談事業

(5 相談・支援体制の充実)

青少年が教育上直面する問題と不安や悩みの相談に対応し、その健全な育成、非行化防止及び自立を目指した支援・相談を行います。複雑化・多様化する相談内容に適切かつ迅速に対応し、児童・生徒、青少年の健全な育成を援助します。

政策目標 3

次代にむかって教育環境ゆたかなまち

教育環境

目指すべき将来像

より広い視野から教育方針を決定している
一貫した教育方針を基に、安定した継続性のある施策を実施している
教育行政の推進と学校教育環境の充実が図られている
教育施設の改善が進み、児童・生徒の安全性、快適性が保たれている
児童・生徒が健康で安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境が整備されている
地産地消、食の安全、栄養バランスなど、食育に配慮された給食が提供され、児童・生徒たちが健やかに育っている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

児童・生徒数は、全国的には減少傾向にあります。茅ヶ崎市ではしばらくの間増加し、平成32年にピークを迎え、その後減少に転じると見込まれています。長期的視点に立ちながら、計画期間においてはハード・ソフト両面にわたる整備・充実が求められます。

学校校舎や屋内運動場の耐震工事は終了しています。大規模改修事業や環境改善事業により学校施設の格差を解消し、児童・生徒が快適で充実した教育環境の中で学べるよう学校施設の整備を進めます。

健やかな体をはぐくむため、質の良い給食の提供、健康管理に関する指導と助言体制を整備します。また、確かな学力と豊かな人間性をはぐくむため、教職員の確保と適正な配置などにより、児童・生徒が安全・安心に学べる良好な教育環境と質の高い教育を受けられる体制を整えます。

一般会計	件 数	概算事業費
政策的事業	20	2,767 百万円
定例・定型的事業	113	3,361 百万円
人件費		4,099 百万円
一般会計概算事業費合計		10,227 百万円

施策目標：10

円滑に教育行政を進める（教育総務課）



施策の方向性

1 理解され、信頼される教育行政の推進

教育委員会の役割や活動について情報を発信し、市民から理解され、信頼される教育行政を推進します。

2 教育行政の効率的・効果的な運営

教育行政を効率的・効果的に運営するため、継続性のある施策を充実したものとするとともに、組織、人事、事務管理の一層の適正化を図ります。

3 教育効果を発揮できる環境づくり

教育効果を発揮できる教育行政を円滑に推進するため、教育を取り巻く社会環境の変化などに対し、充実した審議で適切な意思決定とそれに伴う施策を実現できる環境づくりを進めます。

4 学校備品などの適正管理

教育環境と授業の充実を図り、児童・生徒の学ぶ意欲をはぐくむため、学校備品、学校遊具・体育器具の管理を適正に行います。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
小学校の学校図書館の蔵書率100%の学校数	8校 (平成21年度)	17校	児童の読書環境充実のため、引き続き学校図書館の蔵書整備に努め、国が定める小学校の学校図書館の蔵書率100%を達成した学校が、全19校のうち17校となることを目標としました。
中学校の学校図書館の蔵書率100%の学校数	3校 (平成21年度)	5校	生徒の読書環境充実のため、引き続き学校図書館の蔵書整備に努め、国が定める中学校の学校図書館の蔵書率100%を達成した学校が、全13校の内5校となることを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標	
学校建設公社の組織整理に係る事務		「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定などに関する法律の施行に伴う関係法律の整備などに関する法律」の施行により平成25年11月30日までに(財)茅ヶ崎市学校建設公社組織を整理します。				指標 事務の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 組織の整理	
3 教育効果を発揮できる環境づくり						平成24年度 公社の整理手続完了	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	平成25年度 —		
事業主体	市	平成23～25事業費	— 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
汐見台小学校管理事業		平成23年4月1日開校する汐見台小学校の開校後の円滑な学校運営を行います。				指標 汐見台小学校管理日数	
施策の方向性						目標 平成23年度 366日	
4 学校備品などの適正管理						平成24年度 365日	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 365日	
事業主体	市	平成23～25事業費	63,720 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 ■ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

教育委員会の運營業務

(1 理解され、信頼される教育行政の推進)

教育委員会の活動を地域住民に広く伝えるとともに、学校訪問、学校行事などへの参加、教育関係者、児童・生徒との積極的な交流、自主的な勉強会など教育委員活動の調整を行います。

小学校の運営・維持のための事務

(2 教育行政の効率的・効果的な運営)

学校教育法にしたがって、普通教育を実施するため、市立小学校の運営・維持に必要な事務を行います。

中学校の運営・維持のための事務

(2 教育行政の効率的・効果的な運営)

学校教育法にしたがって、普通教育を実施するため、市立中学校の運営・維持に必要な事務を行います。

小学校の義務教育教材の整備

(4 学校備品などの適正管理)

教科書だけでなく、有益で適切な教材を使用することで、授業の効果を高めるため、必要な教材を準備します。

中学校の義務教育教材の整備

(4 学校備品などの適正管理)

教科書だけでなく、有益で適切な教材を使用することで、授業の効果を高めるため、必要な教材を準備します。

施策目標：11

安全で快適な教育環境をつくる（教育施設課）



施策の方向性

1 教育施設の整備

老朽化した教育施設の整備など日ごろの教育環境の向上に努めるとともに、児童・生徒をはじめ多くの人々が安全・安心で快適に学習と利用ができるように、大規模改修事業や環境改善事業などを行い、教育施設を整備します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成 25 年度の目標値	指標の説明・意図
大規模改修事業の進捗	0 % (平成 21 年度)	20.0%	学校教育施設が良好に整備されているかどうかを測ります。 大規模改修事業計画校 20 校(小学校 14 校、中学校 6 校)のうち、平成 21 年度までに改修に着手したのは 2 校ですが、平成 32 年度までに 20 校の改修完了を目指し、平成 25 年度までに 4 校の改修を行うこととし、進捗率 20%を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
小学校大規模改修整備事業		平成21年3月末現在において築30年を超えた小学校を対象として、校舎棟の外壁改修、屋上防水、内装改修などの適切な改修工事を行います。 実施計画期間内に2校4棟の改修と、4校9棟の設計を行います。 ※実施済み棟数（平成22年度）：5棟				指標 改修工事実施棟数
施策の方向性						目標 平成23年度 設計委託5棟
1 教育施設の整備						平成24年度 工事実施2棟
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 工事実施2棟、設計委託4棟
事業主体	市	平成23～25事業費	857,992 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	□ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 ■ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 ■ 松林 □ 湖北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
小学校トイレ改修整備事業		小学校のトイレの3K(暗い・臭い・汚い)解消に向けた改修を行い、明るく、快適なトイレ空間を作ります。 実施計画期間内に、小学校大規模改修整備事業に併せて3系列の改修と、7系列の設計を行います。(小学校大規模改修整備事業費で対応) ※改修済み系列数(平成22年度):28系列 ※系列:校舎各階の同位置にあるトイレ排水施設の縦配列				指標 トイレ改修の系列数	
施策の方向性						目標 平成23年度 設計委託4系列	
1 教育施設の整備						平成24年度 工事実施2系列	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 工事実施1系列、設計委託3系列	
事業主体	市	平成23~25事業費	一 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 ■ 松林	□ 南湖 □ 湖北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
小学校特別教室等空調設備設置事業		図書室に空調設備を設置し、快適な室内環境を創設することにより、本に親しみやすい環境づくりを行います。実施計画期間内に10校を整備します。 ※空調設備の設置校数（平成22年度）：図書室6校、音楽室10校				指標	
						空調設備の設置校数	
						目標	
施策の方向性						平成23年度 3校	
1 教育施設の整備						平成24年度 3校	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	48,700 千円			平成25年度 4校	
政策共通認識		□ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湖北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標
小学校敷地底地整理事業		近年中に増改築などが予定されているなど底地整理の必要性についての順位付けを行い、緊急性の高い小学校から学校敷地内に登記簿上残存する道水路を整理する底地整理事業を行います。 実施計画期間内に1校実施します。 ※事業実施校数（平成22年度）：3校				指標 校舎等の増改築などが可能な敷地条件の把握又は整理
施策の方向性						目標 平成23年度 —
1 教育施設の整備						平成24年度 —
継続		事業実施年度			25年度	平成25年度 1校
事業主体	市	平成23～25事業費	5,000 千円			
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
小学校施設整備事業		小学校19校の良好な教育環境を確保するため、各小学校施設の老朽化に応じた、校舎棟の外壁改修、屋上防水、グラウンド改修、電気設備、内装改修などの修繕工事を行います。				指標 快適、良好な教育環境の整備	
施策の方向性						目標	
1 教育施設の整備						平成23年度 全小学校	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 全小学校	
事業主体	市	平成23～25事業費	555,640 千円			平成25年度 全小学校	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標
中学校敷地底地整理事業		近年中に増改築などが予定されているなど底地整理の必要性についての順位付けを行い、緊急性の高い中学校から学校敷地内に登記簿上残存する道水路を整理する底地整理事業を行います。 実施計画期間内に2校を実施します。 ※事業実施校数（平成22年度）：2校				指標 校舎等の増改築などが可能な敷地条件の把握又は整理
施策の方向性						目標
1 教育施設の整備						平成23年度 1校
継続		事業実施年度	23年度	24年度		平成24年度 1校
事業主体	市	平成23～25事業費	8,800 千円			平成25年度 —
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☐ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☒ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀 ☒ 小出

事業名		事業概要				指標・目標		
中学校施設整備事業		中学校13校の良好な教育環境を確保するため、各中学校施設の老朽化に応じた、校舎棟の外壁改修、屋上防水、グラウンド改修、電気設備、内装改修などの修繕工事を行います。				指標 快適、良好な教育環境の整備		
施策の方向性						目標 平成23年度 全中学校		
1 教育施設の整備						平成24年度 全中学校		
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 全中学校		
事業主体	市	平成23～25事業費	348,000 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出							

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標	
学校建設公社の整理に係る事務		(財)茅ヶ崎市学校建設公社の組織の整理に伴い、公社が保有する残余財産について整理します。				指標 学校建設公社の保有財産の整理	
施策の方向性						目標 平成23年度 —	
1 教育施設の整備						平成24年度 保有財産の整理手続完了	
新規		事業実施年度		24年度		平成25年度 —	
事業主体	市	平成23～25事業費	58,000 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☐ 安全・安心					
地域	■ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出

事業名		事業概要				指標・目標
中学校グラウンド (一校)拡張事業		中学校のグラウンドの拡張を図るため、運動場の用地買収、建物補償及び運動場敷地の整備などを検討します。				指標 対象地の不動産鑑定調査
施策の方向性						目標 平成23年度 —
1 教育施設の整備						平成24年度 —
新規		事業実施年度			25年度	平成25年度 —
事業主体	市	平成23～25事業費	— 千円			平成25年度 調査
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☐ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☒ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

主要な定例・定型的事業

小学校施設の維持管理 (1 教育施設の整備)

小学校施設の良好な状態を確保するため、小学校施設を適切に管理します。

中学校施設の維持管理 (1 教育施設の整備)

中学校施設の良好な状態を確保するため、中学校施設を適切に管理します。

教育施設の工事の設計及び監理事務 (1 教育施設の整備)

教育施設の建築・修繕工事の見積もり、設計図書の作成、管理・監督、工事台帳の管理などを行います。

小学校施設の保守管理 (1 教育施設の整備)

法令に基づく小学校施設の点検検査などを適切に実施し、児童の安全で良好な教育環境の確保及び学校施設の適切な維持管理を行います。

中学校施設の保守管理 (1 教育施設の整備)

法令に基づく中学校施設の点検検査などを適切に実施し、生徒の安全で良好な教育環境の確保及び学校施設の適切な維持管理を行います。

施策目標：1.2

健やかで安心できる学校生活を支援する（学務課）



施策の方向性

- 1 就学が困難な児童・生徒への支援
 経済的な理由で就学が困難な児童・生徒に対して学用品費、学校給食費などを支援します。
- 2 学校給食の充実
 健やかな心身の育成のため、献立を充実し、食の安全確保、衛生管理を徹底し、質の良い給食の提供に努めるとともに、食の大切さを伝えます。
- 3 学校保健の充実
 健康診断を実施し、児童・生徒の健康状況を把握するとともに、健康管理に関する指導・助言体制を整備し、児童・生徒の健康保持増進を図ります。
- 4 教職員の適正配置
 教職員の確保と適切な配置により、児童・生徒が効果的に教育を受けられる体制を整えます。
- 5 登下校時の児童の安全確保
 警察など関係機関や家庭・学校・地域と連携し、登下校時の児童の安全を図ります。
- 6 適正な就学事務の実施
 児童・生徒が義務教育を受けるための就学事務を適正に行います。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
朝食を毎日食べている児童の割合	89.7% (平成21年度)	100.0%	学校給食や授業をとおした食育により、朝食の重要性を伝え、健やかに育つ力を養います。すべての児童が朝食を毎日食べることを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標	
要保護及び準要保護児童就学援助(小学校)		経済的理由により就学困難な児童に就学援助費を支給します。併せて、就学援助制度の周知を行うとともに、子どもたちを取り巻く社会経済情勢・生活環境などの変化に対応した制度運用を図ります。 ※支給件数（平成21年度）：5,446件				指標 支給件数	
施策の方向性						目標 平成23年度 5,500件	
1 就学が困難な児童・生徒への支援						平成24年度 5,500件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 5,500件	
事業主体	市	平成23～25事業費	387,138 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
要保護及び準要保護 生徒就学援助（中学校）		経済的理由により就学困難な生徒に就学援助費を支給します。併せて、就学援助制度の周知を行うとともに、子どもたちを取り巻く社会経済情勢・生活環境などの変化に対応した制度運用を図ります。 ※支給件数（平成21年度）：2,541件				指標 支給件数	
						目標 平成23年度 2,600件	
施策の方向性						平成24年度 2,600件	
1 就学が困難な児童・ 生徒への支援						平成25年度 2,600件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	163,930 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標		
学校給食食器改善事業		施設の改修及び施設の新設に併せ強化磁器の食器の導入を進めます。実施計画期間内に鶴嶺小学校への導入を行います。 ※強化磁器の導入済み校（平成22年度）：14校				指標 強化磁器の導入		
施策の方向性						目標		
2 学校給食の充実						平成23年度 鶴嶺小強化磁器導入完了 平成24年度 —		
継続		事業実施年度	23年度			平成25年度 —		
事業主体	市	平成23～25事業費	9,568 千円					
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☐ 安全・安心						
地域	☐ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☒ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出	

事業名		事業概要				指標・目標		
学校施設（調理場）の整備に係る事務（修繕）		給食調理場の修繕を行い、適切な維持管理に努めます。実施計画期間内に梅田小学校・西浜小学校の修繕整備します。 ※修繕校数（平成21年度）：2校				指標 修繕校数		
施策の方向性						目標 平成23年度 —		
2 学校給食の充実						平成24年度 1校		
継続		事業実施年度		24年度	25年度	平成25年度 1校		
事業主体	市	平成23～25事業費	10,500 千円					
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心						
地域	☐ 全市	☒ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☒ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出	

事業名		事業概要				指標・目標	
鶴嶺小学校調理場施設整備事業		児童数の増加及び強化磁器食器化への対応のため、調理機器などの入れ替えや増設整備を行います。				指標 鶴嶺小学校調理場大規模改修工事	
施策の方向性						目標	
2 学校給食の充実						平成23年度 工事完了	
新規		事業実施年度	23年度			平成24年度 —	
事業主体	市	平成23～25事業費	204,949 千円			平成25年度 —	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☐ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☐ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☒ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☐ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
調理場施設整備事業		予測される児童数に併せた調理機器入れ替え及び食器消毒保管庫などを増設するとともに、調理場の屋上防水・外壁・内壁及び給湯設備などの改修を行います。実施計画期間内に2校を整備します。 ・香川小学校 ・浜須賀小学校 ※調理場の施設整備（平成21年度）：0校				指標 調理場の施設整備	
施策の方向性							
2 学校給食の充実							
新規		事業実施年度	23年度	24年度		目標 平成23年度 1校 平成24年度 1校	
事業主体	市	平成23～25事業費	29,696 千円			平成25年度 —	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☐ 全市	☐ 茅ヶ崎 ☐ 松林	☐ 南湖 ☒ 湘北	☐ 海岸 ☐ 小和田	☐ 鶴嶺東 ☐ 松浪	☐ 鶴嶺西 ☒ 浜須賀	☐ 湘南 ☐ 小出

事業名		事業概要				指標・目標
学校施設（調理場） 新設事業		児童に作りたての学校給食が提供できるよう単独調理場末設置校に給食調理場を設置します。実施計画期間内に1小学校への着手を目指します。				指標 事業の進捗状況
施策の方向性						目標 平成23年度 —
2 学校給食の充実						平成24年度 —
新規		事業実施年度			25年度	平成25年度 調理場設計委託1校
事業主体	市	平成23～25事業費	9,000 千円			
政策共通認識		☐ 共生社会 ☒ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☐ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☒ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
市費教員任用事業		各学校の課題解決や特色ある学校運営のため、市費による教員を任用し、学校の状況に応じて配置し、学校教育の質を高めます。 ※市費教員（非常勤嘱託職員）の任用数（平成22年度）：6人				指標 市費教員（非常勤嘱託職員）の任用
施策の方向性						目標 平成23年度 6人
4 教職員の適正配置						平成24年度 6人
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 6人
事業主体	市	平成23～25事業費	972 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
通学路の安全対策事業		登下校時の児童の安全を確保するため、平成23年4月に開校する汐見台小学校通学路の交差点に、学校の見守り体制が整うまでの間、交通誘導員を配置します。				指標 交通誘導員の配置	
施策の方向性						目標 平成23年度 200日	
5 登下校時の児童の安全確保						平成24年度 —	
新規		事業実施年度	23年度			平成25年度 —	
事業主体	市	平成23～25事業費	5,040 千円			平成25年度 —	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☐ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☒ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

主要な定例・定型的事業

要保護児童・要保護生徒就学援助

(1 就学が困難な児童・生徒への支援)

経済的理由により就学困難な児童・生徒のための就学援助事務の適正な執行を図ります。

学校給食の管理及び運営に係る事務

(2 学校給食の充実)

給食を実施するための献立の検討や備品・消耗品等の購入のほか、給食費のあり方などを検討し、学校給食の充実を図ります。

学校保健の推進に係る事務

(3 学校保健の充実)

学校医、各種委員会と協力し、学校保健の管理維持及び充実を図ります。

教職員の採用・辞職・配置換えに係る事務

(4 教職員の適正配置)

教職員の採用・辞職・配置換えに必要な事務手続を行い、教職員の適正な配置と教職員の編制の強化を図ります。

学齢簿の編製及び加除訂正に係る事務

(6 適正な就学事務の実施)

児童生徒の就学や転出入学に伴う事務を適正に行い、学齢簿を編製します。

政策目標 4

多様な機会に学び、活動し、交流する、豊かな感性をはぐくむまち

目指すべき将来像

市民の学習意欲に応じて、学習拠点とともに、市民、大学、事業者などとの協働によって新しい学習の場や機会が充実している
地域文化への愛着と未来への創造力があふれ、だれもが自然に文化・芸術に親しんでいる世代を超えてスポーツに親しみ、健康に暮らしている人が増えている
互いを尊重しながら、自らの意思で積極的に等しく社会に参画できる環境が整っている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

生涯を通じて、学習、文化活動、スポーツ、健康づくり、都市や人との交流などによって人が成長するあらゆる過程において支援を行います。

「まなび人材事業」、「文教大学公開講座」、「ちがさき市民大学」、「市民まなび講座」など、市民一人一人が自ら課題を持って学べる学習機会を提供しています。市民文化会館や美術館などの芸術・文化施設は、安定した利用状況であり、市民に親しまれています。市民が学びや芸術活動に参加し易い環境を整え、活発な市民の生涯学習活動や文化活動がより多く行われるよう施策を展開します。

市民がスポーツに親しめる機会を提供するため、各種スポーツ教室、市総合体育大会や各種大会を開催しています。一次予防(疾病の発生そのものを予防する)を目的に、栄養改善教室や運動教室などの健康教室と保健指導を実施しています。多くの市民が主体的に健康づくりに取り組み、それぞれの体力や年齢、目的などに応じて、いつでも、どこでもスポーツに親しむ生涯スポーツと健康づくりとの連携を推進します。

茅ヶ崎市の外国人登録者数は、年々増加傾向にあり、国際化に対応したサービスが求められています。固定的性別役割分担意識、男女の不平等感が根強く残っています。性別、年齢、国籍、障害の有無などにとらわれることなく、あらゆる場面で個人の個性と能力を発揮できる社会環境づくりを進めます。

一般会計	件 数	概算事業費
政策的事業	8	2,412 百万円
定例・定型的事業	54	1,739 百万円
人件費		816 百万円
一般会計概算事業費合計		4,967 百万円

施策目標：13**まなびを通して、自らが住むまちについて知り、愛着を持ち、未来を創造する力
をはぐくむ
(文化生涯学習課)****施策の方向性**

- 1 市民の自主的な学習活動の促進
だれもが自由に参加し、互いに学び、学んだことを生かせる学習環境を整えることにより、市民の自主的な学習活動を促します。
- 2 生涯学習を担う人材の活用
生涯学習を担う人材を活用して、時代の変化に対応し、自立した個人の成長を支援します。
- 3 生涯学習拠点の整備とネットワークの構築
生涯学習の拠点を整備し、生涯学習を総合的に展開していきます。また、企業・NPO・学校・市民のネットワークを構築します。
- 4 芸術・文化に触れ合う機会の増加
芸術・文化を通して、だれもが日々の暮らしを豊かにし、心の充足感、生きる力、他人に対する優しさなどをはぐくむことができるよう努めます。
- 5 身近なところで触れる芸術活動の展開
芸術・文化への最初の接点への取り組みや、芸術・文化鑑賞事業や創造育成事業、次世代育成事業で「気づき」の仕掛けにより、芸術・文化になじみが薄かった層の新たな参画を促します
- 6 市史の編さん、情報発信
茅ヶ崎市に関する歴史資料を調査・収集・保存し、歴史講座の開催や「ヒストリアちがさき」の刊行などにより、成果を広く発信することにより、わがまち、わが地域への愛着心をはぐくみます。
- 7 文化生涯学習プランの推進
本市の文化と生涯学習の施策推進の基本プランを策定するとともに、本プランに定められた事業の推進を図ります。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
市民講師登録人数	56人 (平成21年度)	61人	平成16年度より、まなびの市民講師の登録数は47人から61人の間を推移しています。学習指導や支援への参加意識を高めるように努め、1割増の登録数61人を目標としました。
文化芸術事業参加者数	497,519人 (平成21年度)	517,000人	市民文化会館と美術館を茅ヶ崎市の文化芸術の拠点と考え、同施設を訪れ文化芸術に触れた人たちの数が増加することにより、だれもが自然に文化芸術に親しんでいる将来になることを目指し、参加者数の4%増加を目標としました。 文化芸術事業参加者数 = 茅ヶ崎市民文化会館入場者・利用者数(大ホール・小ホール・展示室・会議室・練習室の入場者・利用者総計) + 茅ヶ崎市美術館入館者数(入館者総計)とします。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
市民ギャラリーの施設予約システムの導入		市民ギャラリー利用予約事務に関して、公共施設予約システムを改修することにより、紙媒体の申請書・手作業による予約手続から電子機器を活用した予約システムに移行するため、施設予約システムを導入します。				指標 事業の進捗状況
施策の方向性						目標 平成23年度 システムの導入
4 芸術・文化に触れ合う機会の増加						平成24年度 －
新規		事業実施年度	23年度			平成25年度 －
事業主体	市	平成23～25事業費	4,400 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 ■ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
（仮称）没後100年記念川上音二郎・生誕140年記念川上貞奴展		茅ヶ崎市にゆかりのある川上音二郎の没後100年、その妻貞奴の生誕140年に際して、九代目市川團十郎との関係や、日本の女優第一号である貞奴の人物像、また、高砂緑地の邸宅を紹介し、欧州での経験に基づく日本演劇の改良や西洋近代演劇、劇場のシステム、戯曲等川上音二郎・貞奴の功績を広く市民に紹介するための展覧会を開催します。				指標 事業の進捗状況
施策の方向性						目標 平成23年度 事業開催
4 芸術・文化に触れ合う機会の増加						平成24年度 －
新規		事業実施年度	23年度			平成25年度 －
事業主体	市	平成23～25事業費	2,000 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
茅ヶ崎市ゆかりの文人等を紹介する展示スペース等の検討		郷土の発展、変遷の理解を促すとともに、茅ヶ崎ゆかりの文人などの軌跡を通し、茅ヶ崎への愛着をはぐくみ、文化に触れ合う機会の増加を図るため、茅ヶ崎市ゆかりの文人などを紹介する資料などを展示する機会や展示スペースの確保を検討します。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標	
4 芸術・文化に触れ合う機会の増加						平成23年度 庁内調整・展示場所の調査・研究	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 庁内調整・展示場所の具体的検討	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 展示開始に向けた調整	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
茅ヶ崎市民文化会館 再整備事業		「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年以降の施設整備に向け、庁内調整及び関係機関との協議を進めます。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 関係機関との協議	
4 芸術・文化に触れ合う機会の増加						平成24年度 関係機関との協議	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関との協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 ■ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
文化生涯学習プランの策定		市民の意見や各個別計画との整合性を考慮し、文化生涯学習プラン推進委員会での答申をふまえ、本市における文化行政・生涯学習行政の推進に関する総合的・計画的な施策展開の方向性を示す指針としての新たなプランを平成22年度・平成23年度の2か年で策定します。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標 平成23年度 プランの策定	
7 文化生涯学習プランの推進						平成24年度 －	
継続		事業実施年度	23年度			平成25年度 －	
事業主体	市	平成23～25事業費	2,530 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

生涯学習の機会の提供

(1 市民の自主的な学習活動の促進)

地域に根ざした学習活動の促進のため、学習を通じて身につけた知識や技術の成果を生かせる、市民の自主的な運営による事業の展開を行います。また、関係課や関係団体などとの連携により、市民の多様な学習ニーズに応えます。

まなび人材事業

(2 生涯学習を担う人材の活用)

専門的な知識や技術を持っている人や地域で活躍している団体の指導者に生涯学習における身近な支援者（まなびの市民講師）としての活躍の場となる登録制度の充実を図るとともに、登録制度の活用を促します。また、人材育成として生涯学習支援者養成講座などを開講し、スキルアップを図ります。

生涯学習情報の収集・提供と相談体制の充実

(3 生涯学習拠点の整備とネットワークの構築)

市民の学習活動が円滑にしかも活発に行われるよう学習情報の収集・発信を行うとともに、市民に身近で気軽に学習相談ができる相談体制を整備し、充実を図ります。また、市民の生涯学習を支援する情報の発信・交流拠点として、生涯学習事業の情報が一元的に収集できるシステムを構築します。

茅ヶ崎市民文化会館維持管理事業

(4 芸術・文化に触れ合う機会の増加)

利用者が安心して文化活動を行うことができるように安全で快適な施設を維持します。耐用年数を考慮し、比較的早い時期に修繕を要するもの、早急ではないが規模の大きなもの等をリスト化するなど整理し、修繕を計画的に行うことで適切な維持管理を行います。

文化活動推進及び支援事業

(4 芸術・文化に触れ合う機会の増加)

文化芸術に携わる団体と連携して事業を行い、人々が文化活動を親しみ、生きがいをもつ機会を提供するとともに、将来の地域文化を担う人材の育成を図ります。より多くの市民へ文化芸術の紹介を行っていくとともに、本市の文化活動を行っている団体を支援します。

市史資料の収集・保管及び刊行事業

(6 市史の編さん、情報発信)

市民の郷土意識やまちに対する愛着心を育むために資料を収集して「市史」、「市史現代」、「市史ブックレット」、「市史史料集」、「市史資料所在目録」、「市史研究」、「ヒストリアちがさき」などを刊行してきました。今後も、資料の調査・収集・整理をして、「ヒストリアちがさき」などを刊行します。

施策目標：14**いつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくる
(スポーツ健康課)****施策の方向性****1 生涯スポーツ・健康づくりの推進**

市民のだれもが、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ健康づくりができる、生涯スポーツと健康づくりの推進を図ります。

2 さまざまなスポーツに取り組める環境づくり

スポーツ人口を増やし、指導者を育成し、さまざまな種類のスポーツに多くの人が気軽に参加する環境づくりを進めます。

3 スポーツ施設整備の推進

市民のだれもが、気軽にスポーツに親しめるよう、既存スポーツ施設のバリアフリー化を含めた機能充実と新たなスポーツ施設整備の推進を図ります。

4 健康意識の向上

市民一人一人が、健康づくりに主体的に取り組めるよう、健康に関する適切な情報と場を提供し、健康意識の向上を図ります。

5 食育についての正しい知識の普及

市民一人一人が、主体的自発的に健全な食生活を送ることができるよう、食育についての正しい知識を普及します。

6 一次予防に重点を置いた健康づくりの推進

生活習慣を改善して健康を増進し、生活習慣病などを予防する一次予防に重点を置き、健康教室や保健指導などを実施し、市民全体の健康づくりを推進します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
市営体育施設の利用者数	437,307人 (平成21年度)	539,000人	施設の予約方法の改善、指定管理者との運営状況についての協議などにより、利便性の向上を図りながら、スポーツ実施率の上昇率と合わせ、市営体育施設の利用者を増やします。平成22年3月の温水プール新規開設による88,000人の増と既存施設の3～4%の稼働率向上を見込み利用者539,000人を目標としました。
健康事業への参加者数	1,297人 (平成21年度)	1,450人	健康に対する意識を向上させるため、健康教室の開催数を増やし、知識の普及を図ります。健康教室開催数の増による150人程度の増加を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標	
(仮称)柳島スポーツ公園整備事業		（仮称）柳島スポーツ公園は、多様な市民ニーズに対応したスポーツ拠点として、総合競技場、テニスコート、多目的広場、駐車場などの施設を配置するとともに、緑地の確保や防災機能を備えた施設整備を図ります。また、公園整備にあわせ、周辺施設との連携や動線計画などを考慮した道路や歩道の整備を目指します。 平成22年度に基本計画を策定しました。平成28年度完成を目指し、実施計画期間内に用地買収を行います。 （総事業費6,649,721千円） ※事業の進捗状況（平成22年度）：基本計画策定				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標	
1 生涯スポーツ・健康づくりの推進						平成23年度 都市計画決定、事業認可 平成24年度 用地買収 平成25年度 用地買収	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	2,399,000 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 ■ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
健康増進計画の策定		アンケート調査や（仮）健康づくり推進委員会の協議を踏まえて、市民の健康増進を総合的に推進する施策をとりまとめた、「（仮）茅ヶ崎市健康増進計画」を策定します。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標	
6 一次予防に重点を置いた健康づくりの推進						平成23年度 計画の骨子案の作成	
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 計画の策定	
事業主体	市	平成23～25事業費	4,472 千円			平成25年度 施策の推進（管理・評価）	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

各種体育大会等の開催

(1 生涯スポーツ・健康づくりの推進)

市民の健康の保持増進及び体力の向上を図るため、市総合体育大会、各種事業など及びスポーツ教室を開催し、スポーツに親しめる機会を提供します。

総合型地域スポーツクラブの育成

(1 生涯スポーツ・健康づくりの推進)

総合型地域スポーツクラブの継続的活動に向けて、既存の活動団体の支援を行うとともに、市民への周知や啓発活動を行います。

体育施設の管理・運営

(3 スポーツ施設整備の推進)

スポーツ・レクリエーション活動に対する市民ニーズは高まっており、既存スポーツ施設の適正な維持・管理や新たなスポーツ施設の整備が求められています。指定管理者との協議などを通して、適切な管理に対する指導を行い、市民サービスの向上を図ります。

食育推進事業

(5 食育についての正しい知識の普及)

日々忙しい生活を送る中では「食の大切さ」を忘れがちになります。また、不規則な食事や栄養バランスの偏りにより生活習慣病が増加するなど、心身ともに健康に暮らすために基本である食生活の改善が必要です。一人一人が自立的に食生活を営む力を育てる環境づくりや、それらを支援・推進するネットワークづくりを総合的に進めます。

健康教育事業

(6 一次予防に重点を置いた健康づくりの推進)

高齢社会とともに食生活や運動、喫煙などの生活習慣を原因とした、高血圧症、脂質異常症、糖尿病、がんなどの生活習慣病が増大しています。そのため、生活習慣を改善して病気を予防する一次予防が重要です。市民が健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって、自らの健康状態を自覚するとともに、健康の増進に努められるように支援します。

栄養改善事業

(6 一次予防に重点を置いた健康づくりの推進)

現在、死因の上位を占めているがん、脳卒中、心臓病や糖尿病などの生活習慣病やメタボリックシンドロームは、食生活と深く関係しています。食からの健康づくりを意識している市民は増えつつあります。生活習慣病の発症を防ぐための、栄養に関する正しい知識と技術を普及するとともに、地域で食生活改善を推進できる市民を増やし、市民活動の活性化を図ります。

施策目標：15

互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

(男女共同参画課)



施策の方向性

1 だれもが社会参画できる環境づくり

すべての人が個人として尊重され、あらゆる人権侵害となる問題の解決と家庭や地域における生活や職場などにおいて、男女が性別にかかわらず、個人の個性と能力を対等に発揮できる男女共同参画社会実現に向けた環境づくりに取り組みます。

2 国際化に対応した行政サービスの提供と地域交流の支援

外国籍市民が、適切に行政サービスを享受し、地域で円滑にコミュニケーションを図ることができるよう、国際化に対応した行政サービスの提供や地域での交流を支援します。

3 都市交流の推進

多くの都市やそこに暮らす人々と交流することにより、異なる環境に暮らす人々の生活や文化を理解し、相互に尊重する心を育てます。

4 平和の尊さの啓発

戦後60余年が経過し、戦争の記憶が薄れ、戦争を体験した世代が少なくなる中、「平和のつどい」の開催などを通して、市民に平和の尊さを認識してもらう活動を進めます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
固定的性別役割分担意識について、反対だと思う人の割合	35.1% (平成21年度)	50.0%	多様な生き方を認め合う男女共同参画社会の意識の浸透の目安として、「男は仕事、女は家庭」という固定的性別役割分担意識について反対と思う人の割合を15%延ばして、2人に1人の割合を目標としました。
男女の地位における平等感(社会通念・習慣・しきたりにおける平等と思う人の割合)	12.3% (平成21年度)	17.0%	男女平等の意識の浸透の目安として、社会通念・習慣・しきたりにおいて男女の地位が平等であると思う人の割合を5%伸ばして、6人に1人の割合まで上げる目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
地域における男女共同参画の推進		地域における男女共同参画を推進するため、男女が互いにその人権を尊重し、その能力と個性を発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、その意識を育てるための講座の開催や情報提供などの啓発事業を推進します。				指標 啓発講座等開催数
施策の方向性						目標 平成23年度 2回
1 だれもが社会参画できる環境づくり						
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 2回
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 2回
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

主要な定例・定型的事業

男女共同参画社会実現に向けた啓発等推進事業 (1 だれもが社会参画できる環境づくり)

女性センターを拠点とした多岐にわたる意識啓発等事業の実施と情報提供により、学習機会を提供することで、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を図ります。

女性問題の研究調査及び啓発事業 (1 だれもが社会参画できる環境づくり)

男女共同参画の推進に関する市民意識などの基礎データやさまざまなデータを積極的に収集します。情報紙、関連図書など女性センターの情報コーナーを充実し、情報提供の場としても充実を図ります。

国際交流関係事業 (2 国際化に対応した行政サービスの提供と地域交流の支援)

茅ヶ崎市国際交流協会と連携しながら、市内在住の外国人や、海外の人々との交流活動を行い、国際理解と国際協力の輪を広げます。相模湾沿岸とゴールドコースト海岸との海岸を基盤とした友好交流の方策を県及び沿岸市町と共同で調査、検討し、市民等による交流事業を支援することにより、国際交流活動の進展を図ります。

ゆかりのまち交流事業 (3 都市交流の推進)

江戸時代の名奉行「大岡越前守忠相」が1万石を領し、大名となったのが現在の岡崎市であり、その忠相を輩出した大岡家が茅ヶ崎の堤村を領地として治めていたことが縁で昭和58年7月愛知県岡崎市と「ゆかりのまち」の提携を結び、両市市民の交流を図っているゆかりのまち交流事業の活性化を図ります。

平和啓発事業 (4 平和の尊さの啓発)

戦後60年余年が経過して、戦争の体験者も少なくなっており、平和の大切さが実感として伝わりにくくなっているなか、「平和のつどい」の開催や各種講演会、展示会など平和啓発事業を実施し、戦争の悲惨さ、平和の尊さを一人でも多くの市民に伝えます。